



学校だより

# 絆の草中

草野中学校 令和5年度第21号

令和5年11月2日

文責：校長 西田 英実

## 実態を踏まえ向上へ 本校生徒の学力の状況について

今年の4月、5月に実施した3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」、1・2年生対象の「ふくしま学力調査」の結果がまとまりました。本校の状況についてお知らせします。

### == 概要 ==

- 全体として、概ね高い成績を残しています。これらは、昨年度の学習の成果が反映されています。  
尚、3年生はこの時点では、県平均を下回る教科もありましたが、その後の調査では、3年生の学力が全般に伸びています。
- 最高学年である3年生の内容、領域で見ると、  
国語→「根拠を明確にして自分の考えが伝わるように書く」記述式の問題で、高い正答率、解答率となっています。  
言葉で表現することへの高い意欲がみられます。  
数学→「数と式」が高いです。基礎、基本を多くの生徒が身に付けています。一方、グラフや統計資料の扱いが落ち込んでいます。  
英語→「情報を正確に聞き取る力」は優れています。一方、文章を読み取る力や話す力が課題です。

### == 今後の具体策 ==

本校生徒の良さと課題を踏まえ、今後、次の点に重点を置いて、本校生徒の学力を向上させて参ります。

- アナログとデジタルを組合せ、多様な学びを進めます。  
ICTの効果的な活用を進めます。1人1人に合った学び、協働での学び、深く考える学びを進めます。
- 定期テストなど短期の学習計画に加え、半年後の実力テストなど中・長期を見通した学習計画を立て、自分で立てた目標に向かって粘り強く学習に取り組む姿勢と学び力を身に付けさせます。昨年度から始めています。
- 学習活動における言語活動を明確に位置づけ、どの生徒も意見を発表できる風土づくりを進めます。生徒が自分の考えを広め、深めるよう指導を工夫していきます。

現3年生	福島県	本校
国語	69	上回る
数学	46	ほぼ同じ
英語	41	やや下回る

現1年生	福島県	本校
国語	64.3	やや上回る
数学	56.8	上回る

現2年生	福島県	本校
国語	60.8	やや上回る
数学	56.3	やや上回る

\*表の見方

- ①ポイント（数字）は各教科全体の正答率です。
- ②本校のポイントについては、福島県平均と比べて、  
ほぼ同じ (±1)、  
やや上(下)回る (+1~3) (-1~3)  
上(下)回る (+3~5) (-3~5)  
かなり上(下)回る (+5以上) (-5以下) となっています。

### == 保護者の方へ ==

- 草野中学校の高い学力と落ち着いた学習環境は、次のことがらが土台になっていると考えています。
- 1 家庭の教育力が高い。
  - 2 保護者が協力的である。
  - 3 歴史と伝統に裏打ちされた落ち着いた地域環境がある。
  - 4 地域の学校教育に対する期待が高く、地域ぐるみで子どもを育てる風土がある。
- 学校としても、引き続き「地域のこどもたち」を育成する風土づくりにまい進して参ります。そこで、保護者の皆様には、学習面について、改めて次の点にご協力をお願いします。
- 1 中学生の学習は、学校での授業と家庭での学習が両輪です。ご家庭では、お子さんが学習に臨みやすい環境づくりをお願いします。テレビやスマホとどうつきあうかも基本的な生活習慣として大切です。
  - 2 文章に親しみ、考えることはお子さんを大きく成長させます。読書に親しんだり、新聞に目を通すことが大切です。世の中の出来事について話題にする機会を設けることも効果的です。

### <来週の予定>

日	曜	おもな行事
6	月	学校へ行こう週間 11/1~11/7
7	火	SC 出役、ICT サポーター出役
8	水	3年進路説明会
9	木	学校司書出役
10	金	合格祈願餅づくり、学校司書出役 草野小創立 150周年

### <今週のことば>

◎「学校は勉強しに来るところではない」  
(歌手 さだまさしさんの恩師 安本先生)  
もちろん、この続きがあります。  
「学校は勉強の仕方を教わる場所だ。学校が終われば勉強も終わると思うのは大きな間違いで、本当の勉強は一生かけてするものなんだ。」勉強するとはどういうことか、についての一節です。学校は一生の学びの基礎を築く場所である。変化の激しい今こそ、必要な考え方もかもしれません。学ぶ力は「生きる力」。